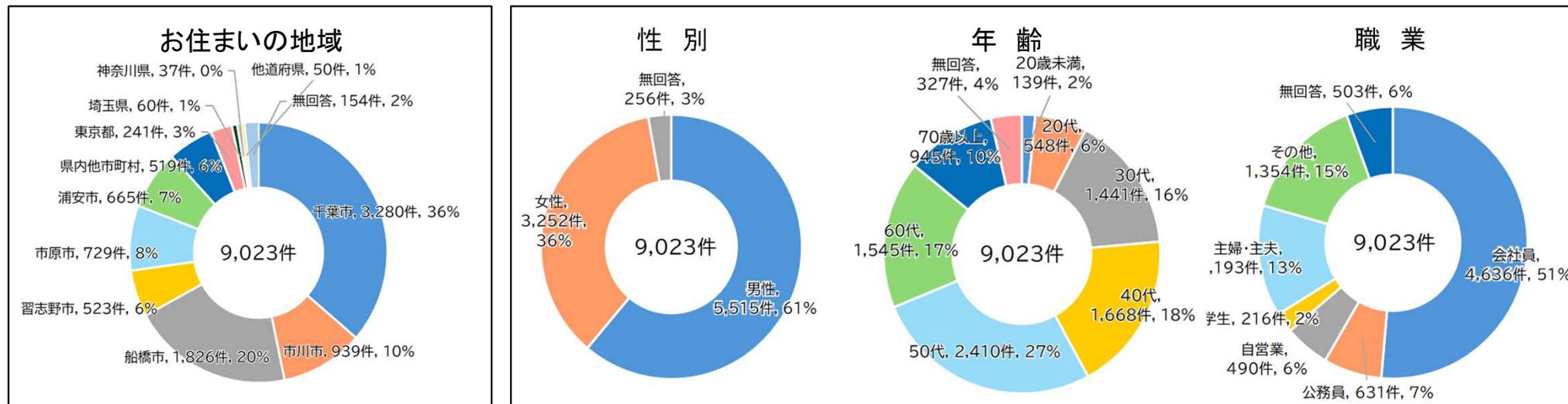


# (1) 意見聴取の結果 (市民アンケートの集計①)

○アンケート回答者の属性は、沿線6市にお住まいの方が約7割、男性が約6割、年齢は幅広い層から得られており、職業は会社員が約5割だった。

○湾岸地域の道路の利用状況として、交通手段は「自動車」を利用する方が最も多く、利用目的は「観光・レジャー」「家事・買い物」が多く、利用する頻度は「週1～2回」が最も多かった。

## ■アンケート回答集計 (属性)



## ■アンケート回答集計 (湾岸地域の道路の利用状況)



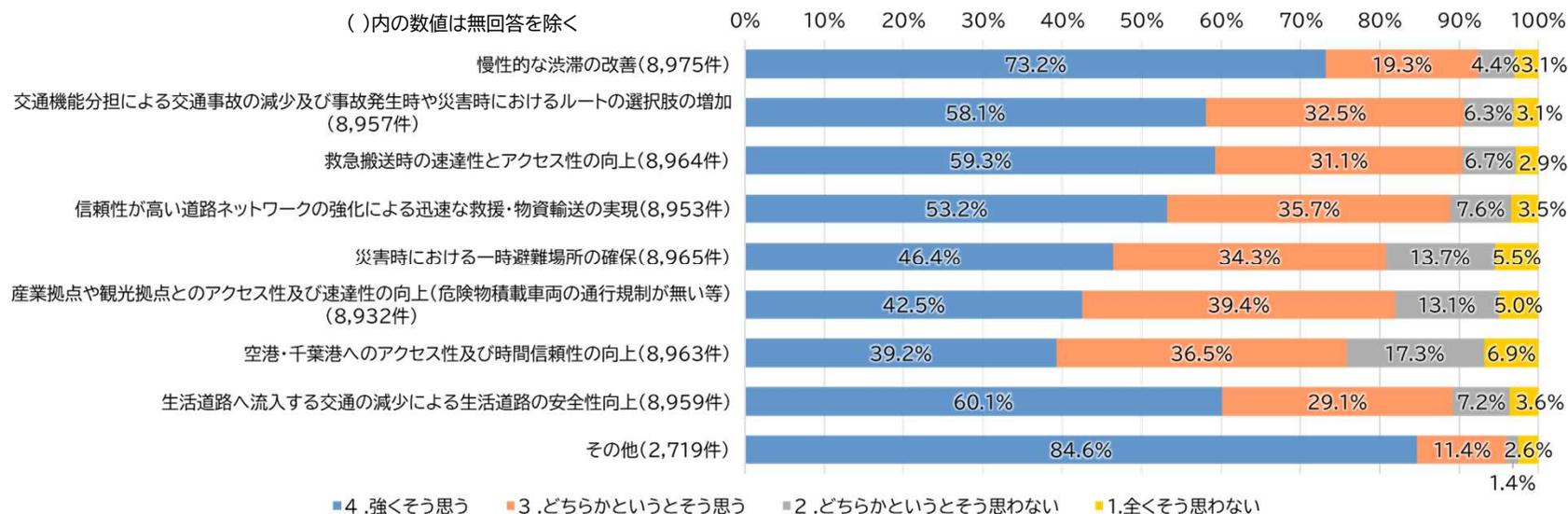
# (1) 意見聴取の結果 (市民アンケートの集計②)

○新湾岸道路について重要なことは「慢性的な渋滞の改善」をあげる回答者が最も多かった。

○新湾岸道路について配慮すべきことは、「沿道環境(騒音・大気質等)」や「三番瀬や谷津干潟及び養老川等の自然環境」をあげる回答者が多かった。

## ■アンケート回答集計 (課題、期待、配慮)

### 問1-1) 湾岸地域で望ましいルートを考える際に重要だと思うこと (4段階評価)



### 問2-1) 望ましいルートを考える際に配慮すべきこと (4段階評価)

